



嬰鳴同窓会報

編集発行所
990 山形市鉄砲町一丁目
15-64
山形県立山形西高等学校
嬰鳴同窓会
電話 41-3504
振替山形 5-995番

母校九十周年を 迎えるに当って

会長 相沢 栄



相沢 栄 会長

力によって更に充実をはかっているところがございます。紙上をかりまして全国の皆様から御礼を申し上げます。

先日、東京支部総会に参上しました際、来る六十三年に母校九十周年を迎えるに当って、同窓会としての協力方についてお伝えしました。それは県費の対象とならない嬰鳴会館の建設、明治以来の母校の歴史を伝承する嬰鳴資料館の整備、そして九十年誌の発行という事業であって、同窓会が総括してこの三つの事業にご協力くださるようお願い申し上げます。

昭和五十九年度 嬰鳴同窓会総会報告

59年度の同窓会総会は駅やバスターミナルに近く、便利な場所と云うことと、在校生の演劇をアトラクションに考えたためステージのある市民会館ということになりました。

九月九日、あいにくの雨天にもかかわらず、恩師の先生方十余名、米寿のお祝いの会員2名、喜寿の会員60名、総勢350余名の参加のもとに盛大に行われました。議題は次の通りでした。

- (1)経過報告
 - (2)58年度決算、59年度予算報告
 - (3)役員改選について
 - (4)母校90周年記念事業について
- この総会に米寿喜寿で出席なさった方々から十通にのぼるご感想やお礼のお便りが寄せられました。その中から豊島区築港にお住いの石黒俊子さんからの便りをご紹介します。

「彼岸を迎え当地もようやく涼しい季節となりました。一方ならぬ先日総会の折には、一方ならぬご配慮を頂きまして予想以上の感激を味わって戴きました。厚く御礼申し上げます。

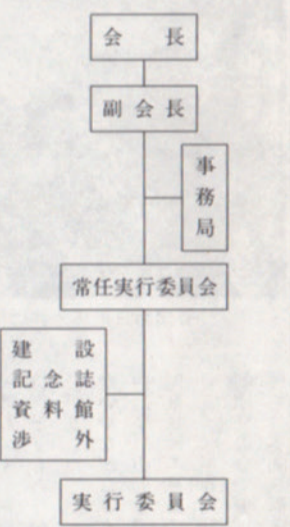
本日また立派な記念の写真を送付くださりまして重ねて御礼申し上げます。記念品のお着、大切に大切に使用させていただきます。

卒業以来総会には一度も出席しなことがございませんでしたので一度は母校をお訪ねしてみたいと念願は致しておりましたが、今年喜寿を迎える事が出来て、あのような盛大な総会にご招待を頂き感謝無量でございます。終了後は母校へもご案内くださいまして、あの畳のお座敷でのお茶のおよばれ、なつかしいお里の漬物や、お菓子もまた味わい深く六十の昔を振り返り

創立九十周年記念事業計画

| | |
|----------------------------|-----------------------------------|
| I 嬰鳴会館改築並びに環境整備 | |
| 1. 嬰鳴会館改築 | |
| (1) 場所 | 校地内 |
| (2) 規模 | 鉄筋3階建 約700㎡ |
| (3) 施設内訳 | 管理室 宿泊施設(約150人) 兼諸会議(300人-20人) |
| 2. 校地等の環境整備 | |
| 3. 所要経費 | 約1億1千9百万円 |
| II 嬰鳴資料館整備 | |
| (1) 展示物の追加蒐集並びに目録(兼案内書)の整備 | |
| (2) 展示ケース・床・壁面・パネル・解説等の整備 | |
| (3) 所要経費 | 約5百万円 |
| III 九十周年記念誌等発行 | |
| (1) 九十周年のあゆみ・写真集・記念絵はがき等発行 | |
| (2) 所要経費 | 約5百万円 |
| IV 事業経費概算 | |
| 1. 嬰鳴会館改築 | 700㎡ |
| | ㎡当り17万円 約11,900万円 |
| 2. 嬰鳴資料館整備 | 500万円 |
| 3. 嬰鳴記念誌発行 | 500万円 |
| 合計 | 12,900万円 |

組織図



新幹事紹介

- 今春卒業学年の幹事です。よろしくお願ひします。
- 一組(クラス番号226) 遠藤仁子・奥村美和子
 - 二組(クラス番号227) 石山由美・石沢美希
 - 三組(クラス番号228) 佐藤閑子・斎藤美樹
 - 四組(クラス番号229) 片山尚子・村岡弘美
 - 五組(クラス番号230) 堤菜穂子・米本愛
 - 六組(クラス番号231) 秋田知子・峯田和枝

おめでとうおめでとう

- 熱四等旭日小綬章 庄司善助先生 (元校長)
- 熱六等宝冠章 安藤よしこ様 (大正十五年高女卒)
- 齋藤茂吉文化賞 芸術部門 徳永幾久様 (昭和十二年高女卒)

- 山形市民文化賞 小野麗子様 (昭和七年高女卒)
- 齋藤茂吉文化賞 芸術部門 芳賀秀次郎先生(旧職員)
- 篤志寄付者芳名
- 近藤哲様(M42高女・旧職員)
高橋政様(T14高女・前会長)
無着トキ様(S28南高)
鈴木富貴様(T13高女)
村川しか様(T3女師本科)

会員の出版物 ご寄贈の紹介

- 「生涯楽しめる山歩き山登り」 小倉 董子(昭26卒)
- 「胡空」 前田 春治(旧職員)
- 「ねむの花かけ」 近藤 哲(旧職員)

嬰鳴会館改築事業の成功を

学校長 田中 吉也

同窓生の皆様には母校の発展のために何かとご高配を賜わり、有難く篤く御礼申し上げます。

さて、皆様の母校は明治三十一年の創立以来、県内有数の女子のエリート校として幾多の人材・才媛を世に送り、教育・科学・文化の各分野に多大の貢献をして参りましたが、その割には施設・設備の面で酷いられることが少なかつたことがありま

す。漸く近年になり、県当局の格別のご配慮により近代的な第一棟を整備して頂きましたが、北側の第二棟・第三棟は旧態依然の簡易鉄筋の建物で、新装なった市内各校の校舎とは較べるべくもありません。

幸い一昨々年度からの学級増に伴う校舎の一部改築により理科教室・図書館を含む四階建の特別棟が新築されましたが、第二棟・第三棟の改築にまでは及びかねているのが実情であります。学校として

山形市民会館小ホールでの総会行事風景



昭和59年度嬰鳴同窓会総会

で、多大の経費を要し、同窓会会諸師の協力を得なければ遂行できないことは明らかである。後輩の勉学活動の一助に是非ご理解の上よろしくご協力いただきたい。



女師本科卒業

五十年クラス会便り

岩井 蔵

昭和五十九年十月十五日 女師本科卒業五十年記念のクラス会を天童ホテルで開催しました。入学時四十名の級友のうち十名が死亡、欠席六名で結局二十四名が一室に会しました。入学当初の気安さに戻り、五十年の生活の重さを果たし得た喜びと各自の生きざま即ち戦前、戦中そして戦後と侵し難い一筋の芯の通った体験を報告。重く深いものを何気なくすがすがしく且つさわやかに報告する級友に皆、さ



80%の出席率だったクラス会の記念写真

四月五月と雨の日が多く、祈るような気持ちで過ごしてきました。六月一日、初夏らしい爽やかな天候にめぐまれ、会場のまわりには色とりどりの花が咲いていました。本年も東京プリンスホテル、マグノリアホールにて嚶鳴同窓会東京支部総会が開かれました。六名の御来賓と一七一名の同窓生が、心をひとつにして語り合い、唄い、なつかしい思い出や夢を一緒にしました。

東京支部総会報告

昭和43年度卒業役員代表 大沼佳子

京支部総会が開かれました。六名の御来賓と一七一名の同窓生が、心をひとつにして語り合い、唄い、なつかしい思い出や夢を一緒にしました。会計報告のあと、御来賓の校長田中吉也先生、本部長相沢栄棟、そして、かつて私達当番学年を担任して下さった草壁喜一郎先生、また鈴木静児先生より御挨拶を頂き、田中吉也先生の首頂で乾杯と



半世紀ぶりの再会を喜ぶ

第一高女卒五十年のクラス会

佐藤 七 末

第一高女を卒業して既に半世紀、続優勝等、非常に意力に満ちた嚶鳴の輝かしい一時期であったと思ふ。超えてもう幾多の歳月の遙かな流れを感じたりもする。回想の鮮明な画像の上に現れ来る思い出、林校長の頃の全校挙げての学術競技会、柴田タカさんロスアンゼルスでのオリンピック参加、藤井先生指導のバスケット連

て卒業五十年の記念の級会が行れた。参加者二八名、五十年ぶりに逢う方もカリフォルニアや東京、横浜から遠く見られた友、ほんとうに久方ぶりの懐かしい再会、無事なることを喜び、お互いに古稀に手のとぐくみ話に花は咲き笑いとなんか話に花は咲き

あれから50年

雲一つない紺碧の秋 晴れに恵まれ昨年同様 山大同窓会より卒業五十周年のお招きを頂き、今年私達昭和九年卒業生がお祝いを受け大変感激致しました。松久会と名付けた私達も入学時の二十名が現在十二名だけになり、恩師も逝去され寂しく残念でございます。

今日の日の感激胸に秘め置きて心強くも生きてゆかまし 繁子 女師と高女が併設の学校だったので嚶鳴同窓会として大変仲良く校舎も先生も同じに指導を受けました。懐かしい思い出は齋藤義三郎先生の蔵王登山を兼ねての植物採集と標本作成を競ってやった事や、小林先生のオルガン検閲の時の緊張等、又卒業前に五週間に渉る教育実習を付属小学校と飯塚小学校で行い先生の卵として努力した事は忘れられません。教育の難

あれから五十年ほとんど早いものです。祝典に健康で参加出来た喜びを味わいつつ、天童温泉で一泊を楽しく過ごしました。

第一高女を卒業して既に半世紀、続優勝等、非常に意力に満ちた嚶鳴の輝かしい一時期であったと思ふ。超えてもう幾多の歳月の遙かな流れを感じたりもする。回想の鮮明な画像の上に現れ来る思い出、林校長の頃の全校挙げての学術競技会、柴田タカさんロスアンゼルスでのオリンピック参加、藤井先生指導のバスケット連

立ちに最善を尽して生きる事を念ずる。共に学び共に助んだ級友の幸せと、光栄ある嚶鳴の名の更にも輝やかんことを祈る。

過日六月二十七日葉山の明月荘に

資料をお貸し下さい

創立九十周年記念事業の一つとして、記念誌等の発刊が予定されております。編集委員は六名の職員からなり、編集委員長は大塚浩介先生(日本史担当)、同窓会校内理事事では遠藤静子が参画しています。記念誌は昭和六十三年の創立記念日を目的に発刊される計画で、資料を収集しております。お持ちの方は是非、同窓会事務局(遠藤静子)にご一報下さい。『嚶鳴』、『修学旅行のしおり・文集』、『卒業アルバム』各種写真『学校要覧』その他

語り合いの合間に



集う人々 ホテルキャッスルにて

資料をお貸し下さい 創立九十周年記念事業の一つとして、記念誌等の発刊が予定されております。編集委員は六名の職員からなり、編集委員長は大塚浩介先生(日本史担当)、同窓会校内理事事では遠藤静子が参画しています。記念誌は昭和六十三年の創立記念日を目的に発刊される計画で、資料を収集しております。お持ちの方は是非、同窓会事務局(遠藤静子)にご一報下さい。『嚶鳴』、『修学旅行のしおり・文集』、『卒業アルバム』各種写真『学校要覧』その他



語り合いの合間に



公演の日家族と共に

公演の日家族と共に

公演の日家族と共に

脚本と私

海谷 修 子

脚本と私 紙上からは想像もできぬ新鮮な演出。あの私のつたない作品がよくぞこまでと深く感動し、感謝したのだったが、それでも自分の描いていた世界との微妙な違いが随所に見られることにせいか、不満を禁じ得なかつたことも事実であった。まだまだ勉強不足だと痛感し、すっかり落ち込んでしまったのであるが、唯一の大きな救いとなつてくれた物、それは正面友間から飾られた嚶鳴同窓会からのりっぱなスタンド花であった。吹雪を突いて親に

来たてくれた子供達の無邪気な顔、不純な動機で書き出した自分ととも後めたく感じられた。以後心を入れかえ、「子供達の幸せのために」という実にかんばっている今日この頃です。同窓会の皆様、どうもありがとうございました。

ご存知ですか。同窓生数一覧

Table with columns: 卒業時校名別, 卒業年次, 回数, 人数. Lists various schools and their alumni counts.

昭和60年 西高女 藤井純子

昭和60年 西高女 藤井純子

昭和60年 西高女 藤井純子

昭和60年 西高女 藤井純子

同窓会事務局長の大任を 果たして



前事務局長 木口マサエ先生
木口マサエ先生

今年もまた、真赤に熟れた桜桃で、手作りジャムを作る時期となりました。花の盛りも、青葉の季節も、ただただあわただしく過ぎた今年の春は、母我山形西高を最後に、教職三十余年の幕引きをしたこと、長女に双子の男子が恵まれ、二才の孫に加えて、一度に三人の「おぼあちゃん」になったことなど、私にとって、意義深い、大事な節目の時となりました。

六年間の西高在任中、同窓会事務局の大任を、四年間勤めさせて頂きましたが、改めてふりかえってみると、なやみ、悩みの連続だったように思います。とりわけ57年の名簿編集・配布と、母我跡地記念碑建立の事業では、数々の難問が繰り出し、眠れぬ夜もありました。このような私を、支え、はげまし、適切に仕事をすすめて下さった、会長さんをはじめ評議員の方々、そして同窓生の皆様に、改めて御礼申し上げます。

困っている時、迷っている時、あたたかく御助言頂くことは、自信を失いかけていた私の、何より

後輩たちの活躍 昭和59年度の部活の報告

昭和五十九年度 体育関係部等対戦成績概要

- 〇弓道部 (県高校総体) 個人二位 佐藤聖子
- 〇テニス部 (県総体) ベスト8 斉藤・渡辺組
- 〇バスケットボール部 (県高校総体) 三位
- 〇水泳部 (県高校総体) 100M バタフライ 優勝 武田若
- 200M バタフライ 優勝 武田若
- 優勝 武田若
- 個人メドレー 優勝 武田若
- 100M 平泳 三位 真田康子
- 200M 平泳 三位 武田繪美子
- (県総体) 50M 平泳 二位 武田繪美子
- 100M 平泳 三位 武田繪美子
- 200M 個人メドレー 三位 武田繪美子



国体出場の白田姉妹

- (東北大会) 100M バタフライ優勝 武田若
- (全国大会) 100M バタフライ優勝 武田若
- 200M バタフライ二位 武田若
- 〇バドミントン部 (東北大会) 出場 斉藤
- 〇卓球部 (県高校総体) 団体三位
- (県総体) 団体戦 出場
- (オールジャパン) 出場
- 〇硬式テニス部 (県高校総体) S 優勝 奥山康子
- (東北大会) S 二位 奥山康子
- (全国大会) 出場 奥山康子
- 〇陸上競技部 (東北大会) 三位 工藤由美子
- 400M リレー 二位
- (県総体) 二位 本郷明子
- (東北大会) 二位 本郷明子
- 400M 出場 本郷明子
- 〇なぎなた愛好会 (県総体兼県選手権大会) 演技優勝 白田伊織・砂織組
- 三位 佐藤・鈴木組
- 二位 白田砂織
- 三位 庄司光代
- (東北総体) 演技優勝 白田伊織・砂織組
- (全国高校選手権大会) 演技・団体戦 出場
- (国体) 演技・団体戦 出場
- 昭和五十九年度 文化部の活躍
- 〇演劇部 (県高校同窓会) 優秀賞 (YTS賞) 「女帝考」
- 〇音楽部 (NHK全国学校音楽コンクール 東北大会) 優秀賞 (全日本合唱コンクール) 銀賞
- 〇美術部 (村山美術展) 山形県知事賞 今田玲子
- 山形県知事賞 本間郁子
- 最新美術展 今田玲子
- 最高賞 今田玲子
- (県高校芸術祭美術展) 優秀賞 今田玲子
- 奨励賞 川原直子
- 〇書道部 (全国高校総合文化祭) 出品 松田香理
- (県高校芸術祭書道展) 優秀賞 鈴木
- 〇科学部 (日本学生科学賞) 県内最優秀賞 全国二等賞

図書館・理科実験室完成

会報10号でお知らせしたように、母校では昨年度図書館、理科実験室棟の建設が行われ、今年三月末移転が完了した。同校舎は、総工費二億九千万円余、鉄筋コンクリート四階建て、延面積二千四余。地学実験室に電動収納型のプラネタリウム用ドームが設置される等、現代の科学教育に必要な設備も一部充実したが、全体的には各室と



図書館閲覧室(2階)

も設備は当初の計画 新築になった特別棟外観、跡や土器が発掘されたため、画よりかなり縮小された。四月以来生徒の学習・実験に大いに活用されているが、エレベーター等の設備がないため、四階への往復には若し生徒たちも苦労している由。

同校舎建設のため、体育館と第二棟をつなぐ北向きの旧昇降口部分や第二棟東端の一・二階各一室のとり壊しの際に、学校中に轟音がとどろき、一年生が授業中の第二棟は地震のように揺れた。二・三年生はしばしば授業を中断して北側の窓に鈴なりになって、なれ親しんだ校舎の最後を見届け、別れを惜しんだ。

なお、第一棟建設の際堅穴住居

- ### 職員動向
- 退職 秋葉 正雄(事務局長)
木口マサエ(家庭)
豊岡 敏子(国語)
- 転出 森谷 正一(国語) 山形工高
玉虫 洋一(数学) 谷地高
- 転入 東海林啓二(事務局長) 山形工高
熊谷 大雄(数学) 置賜農高
山口 茂正(国語) 山形工高
加藤 桂子(国語) 山形東高
浜田 卓良(数学) 米沢工高
柏倉由加子(家庭) (敬称略)

昭和60年度 総会

皆様おいで下さい

とき / 10月27日(日)

ところ / パレス平安

かひ / 3,000円

会員券ご希望の方はクラス幹事または事務局へどうぞ

釈迦堂の旧家 横川啓太郎先生を訪ねて



お元氣な横川先生ご夫妻

「もう40年近く前のことになるけど。横川先生、というと思い出すのは、一つは、りんごの皮をつぶけてむいた時の皮の形を幾何学的に解明していったこと、もう一つは電極をつないで電熱器を作りそれでパン焼きをしたこと」と話してくれたのは当時の有力な(横川先生のお言葉)科学部員、大風さんです。かの女は、この度の訪問に同行してくださいました。

私たち二人は約東の6月12日、梅雨入りの肌寒さを感じながら、バスで釈迦堂の先生のお宅にお伺いしたのです。

割ばう着姿の素材で感じのよい奥様に挨拶をしながら、隣りの部屋から啓太郎先生がお元気な顔で出てこられた時は、懐かしさ、喜ばしさが、こみ上げて来ました。

現山形西高に17年間勤められた中で、やはり先生は当時四年担任をして川崎で生死を共にしたあの20年卒の生徒達が何と言っても忘れないと次のような生徒動員での生活を話してくださいました。

「戦局がきびしくなった昭和19年10月、川崎への生徒動員がかけられ、最上級の五年生が既に日飛工場に働いていたので、その下の学年が、はるばる川崎に行くことになった。一組と二組は東芝で真空管作り、三組は明治製菓で覚醒剤入りの菓子(特攻隊の兵士が突撃前にたべる)等を作っていた。

ああいう時は何が怖いかわかんないもんだ。明治製菓には、立派な防空壕があった、おやつに少しお菓子が出た。これに比して東芝の方は防空壕とは名ばかりのお粗末なもので明治製菓の三組をうらやましていた。翌年三月には山本林校長が山形から来て四年生の卒業式が行われたが動員は解除にならなかった。そして運命の4月15日、空襲の日が到来した。東芝の生徒は防空壕があてにならないので、小野芳次郎先生の誘導ですぐ田圃に逃げた。一方明治の生徒は防空壕に避難し、四圍に火の手が上がって道路沿いに逃げたので、しらみつぶしに機銃掃射にあい田中先生(私たち一年生の担任)と四人の生徒が焼死した。」と、東芝の方でも一人爆弾のショックで亡くなったそうですが、四人の中の一人の死体が、なかなか確認できず、その人のお父さんが取寄されている寺を軒一軒あためて、ある寺を出ようとしたり、何となく後髪が引かれるようなので戻って行ってよくとみると、防空頭布の氏名がよめて娘だということがやっとわかった。」という話です。それから何と言っても食事がわるく、毎食コーリヤンと芋だけのので、生徒は栄養失調になり、顔がむくみ頭髪がぬけていったこと、山形からある父兄が慰問に行

った時、にぎり飯と干柿だけ付添いの先生に挨拶している2、3分のすきに廊下に置いたリックから盗まれた事実、飢えの悲惨さが想いおこされました。今年は丁度この人たちの40周年、横川先生の喜ぶのお祝いと重なったので、箱根の強羅温泉で二組の同級会が行われたそうです。51名のうち32名が各地から出席したということは、苦労を共にした級友がいかに強い絆で結ばれているかの証と私は感動して拝聴したのでした。

先生は、小学校教員を皮切りに東北大学の教員養成課程で半年間すばらしい努力を重ねられ、第一高女に17年間(後5年は教頭先生として)その後、県の学校教育課6年を経て新庄北高の校長を10年なさいました。その間に、昭和44年県で一人文部大臣賞、ご退職後昭和57年春には勲四等瑞宝章を受けられました。

又今年三月まで13年間、東沢公民館長をなされ、昭和50年、郷土の文化を守る為、唐松観音の復元には特に力を注がれたそうです。家庭のことは、ほとんどかえりみず、奥さんにまかせきりで東奔西走されたので今は亡き先生のお父さんが「おまえの啓太郎は観音様にとりつかれたんだま」と言われたこと、有名な唐松観音の芋煮会も先生が中心となって始められたのだそうです。

それに先生は東沢郷土史研究会(150名)の会長として意欲的な研究をなされ研究誌は第六集をかぞえます。私たちは自家製のおいしいりんごジュースをこころうになりながら、先生のお話を聞いていた。うち、大学教授の講義を受けている思いがしました。

先生は、せっかくなので来たのだからと唐松観音様まで案内してくださいました。階段を上るにしても足がしかり私たちよりドンドン速くのぼられるので、「先生はまだまだお若い。」と後姿をたのもしく眺める私たちでした。

昭和59年度同窓会経常費決算書

I. 収入の部

Table with 5 columns: 項目, 当初予算額, 決算額, 増減(△), 摘要. Rows include 入会金, 会費, 雑収入, 計.

II. 支出の部

Table with 5 columns: 項目, 当初予算額, 決算額, 増減(△), 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, 記念品費, 印刷発行費, 事務費, 通信費, 慶弔費, 交通費, 諸費, 予備費, 計.

III. 残高 1,184,359 - 955,178 = 229,181円

昭和59年度同窓会基本金決算書

Table with 4 columns: 項目, 金額, 項目, 金額. Rows include 前年度より繰越し, 前年度経常費残金, 記念品代返金, ふくさ代返金, 總會残金, 銀行利子, 合計.

昭和60年4月20日

監査の結果適正と認めます。

榎 森 房 印, 金 谷 睦 子 印

昭和60年度同窓会経常費決算書

I. 収入の部

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 前年度予算額, 増減(△), 摘要. Rows include 入会費, 会費, 雑収入, 計.

II. 支出の部

Table with 5 columns: 項目, 予算額, 前年度予算額, 増減(△), 摘要. Rows include 総会費, 会議費, 後援費, 記念品費, 印刷発行費, 事務費, 通信費, 慶弔費, 交通費, 諸費, 予備費, 計.

昭和59年会費納入者名簿

- 女部: S2(南)遠山佛子, S3(小)小島恭子, S4(山)山口幸子, S5(南)原田・阿部・S5(渡)渡辺不ニ, S6(南)鈴木木てふ, S7(南)鈴木知子, S8(南)木村よし, S9(南)大築ヨシ, S10(南)浅香玉乃, S11(南)高橋節子, S12(南)佐藤カ, S13(南)大井八重子, S14(南)田中みさ子, S15(南)佐藤チエ, S16(南)原田光, S17(南)服部キミ, S18(南)永沼・高橋, S19(南)大場とし, S20(南)五十嵐テル子, S21(南)堀口麻子, S22(南)丹野コト, S23(南)大沼キヨ, S24(南)後藤竹子, S25(南)東海林うめ, S26(南)榎とみ, S27(南)朝倉カツ, S28(南)伊藤ふく, S29(南)佐藤しま, S30(南)桜井聡, S31(南)西高, S32(南)西高, S33(南)西高, S34(南)西高, S35(南)西高, S36(南)西高, S37(南)西高, S38(南)西高, S39(南)西高, S40(南)西高, S41(南)西高, S42(南)西高, S43(南)西高, S44(南)西高, S45(南)西高, S46(南)西高, S47(南)西高, S48(南)西高, S49(南)西高, S50(南)西高, S51(南)西高, S52(南)西高, S53(南)西高, S54(南)西高, S55(南)西高, S56(南)西高, S57(南)西高, S58(南)西高, S59(南)西高, S60(南)西高.



会務報告 (昭和59年6月8日-昭和60年7月3日)

- 昭和59年 6月8日 校内理事会 第2回評議員会、クラス幹事会の準備, 6月30日 第2回評議員会、クラス幹事会, 8月23日 総会当番幹事と校内理事合同会議, 27日 校内理事会 総会について, 9月9日 総会、市民会館にて盛大に開催, 12日 90周年記念実行委員会準備会, 22日 90周年記念実行委員会発会式 於グランドホテル, 10月11日 総会反省・引継会, 当番幹事5人、次期当番幹事6人、会長・副会長、事務局長出席, 昭和60年 1月9日 60年度総会検討会 当番幹事 正副会長、評議員 校内理事, 1月18日 校内理事会, 2月28日 第3回評議員会, 3月7日 新同窓会員入会式, 4月12日 校内理事会, 20日 会計監査, 5月16日 第1回評議員会, 21日 校内理事会, 6月1日 東京支部総会 東京プリンスホテル, 7月5日 校内理事会, 23日 正副会長と校内理事会, 第2回評議員会 クラス幹事会, 10月27日 昭和60年度同窓会総会 於パレス平安 (予定)

事務局だより

新事務局局長就任
改訂版名簿の発行、母校跡地への記念碑建立という大事業を推進完成した木口マサエ事務局局長が60年3月退職なさいました。後任には55年から校内理事として主に会計を担当して来た鈴木雅子(昭28年卒)が就任いたしましたので、皆様ご承知おき下さい。会員の皆様のご指導とご協力を切にお願い申し上げます。

電話内線53番
柏倉由加子(年会費・家庭科・電話内線32番)
なお、年会費ご持参の際柏倉授業中は、野口(電話内線27番)が担当いたします。
90周年を控え、同窓生の皆様には格別のご協力をいただかなければなりません。記念事業計画の内容を知っていただくためにも、母校の現状をご理解いただくために、是非この会報を一人でも多くの会員にご覧いただきたいと存じます。
クラス幹事の皆さま、クラス会の折りなど、必要部数だけお持ち下さい。おいでいただければ、準備いたします。
最近の卒業生の話によると、山形市役所には多数の同窓生が勤務してあり、その集まりもある由。支部とまでは言わないまでも職場単位に代表者を選出しているだけなら、会報も届けることができるのにも思います。山形市役所その他にも嚶鳴の同窓生が活躍している職場は少なくない筈。ぜひ代表者氏名と人数をご連絡下さいませ。

お詫びと訂正
昭和57年版の嚶鳴同窓会名簿別冊別冊訂正版で昭和13年高女卒鈴木清子様の住所が
横浜市瀬谷区瀬谷町5328
となっておりますが、本誌名簿126頁の記載が正しく、
埼玉県浦和市坂田1214-91区画9の4
です。お手数でも訂正版別冊紙より削除願います。鈴木清子様には大変ご迷惑をおかけいたしました。心からお詫び申し上げます。

編集後記
去る六月二五日母校は創立八十七周年を迎え、今年には母校第一体育館で記念式と恒例のクラス対抗合唱コンクールが行なわれた。相沢会長より嚶鳴同窓会杯を授与されたのは、総合第二位の三年一組。総合第一位は三年五組であった。この季節、生徒達は一九七〇年になってハートニーを追求する。遅刻者が激減するほどの熱中ぶりである。輝やかしい実績を誇る音楽部の完成された歌声は確かに素晴らしい。西高生全員が参加する校内合唱コンクールには格別の熱気がある。来年少こそは会員の皆様も是非ご来場されるよう、おすすしめしたい。○会報も11号となり、紙面一新のご期待にこたえなければ、とあれ

これ考えたのだが、結果はご覧の通り変りばえのしないものになった。どうぞご容赦のほどを。
多勢の会員の皆様は原稿執筆のご協力をいただいたばかりでなく大切な写真をも拝借して、紙面を飾ることができた。心から感謝申し上げます。
○編集委員は現在八名であるが、今号もまた、鈴木・小松・堤の御三方の尽力により何とか発行日に間に合わせる事ができた。誰がか次号の編集に参加して下さらないものか、と思う。報酬なしの奉仕活動、ご協力を切に願う。
(山口記)
○編集委員
遠藤静子、鈴木貞、小松テリ子、堤佳子、大沼宏子、鎌田きみ子、菅野ふみ、山口頼子